

1 長崎近代医学史 パスファインダーの作成

松村悠子
長崎大学附属図書館医学分館

パスファインダー(Pathfinder)とは・・・
「特定のトピックや主題に関する資料や情報を収集する
際、図書館が提供できる関連資料の探索法を一覧で
できるリーフレットのこと。」(図書館用語辞典編集委員会、
『最新図書館用語大辞典』、柏書房、2004)

2 なぜ「長崎」「近代」?

- * 近代・・・東洋医学から西洋医学への転換期。
- * 長崎・・・日本における西洋医学発祥の地。
- * ローカルなテーマは調べ方も難しい。
=作成する価値がある。
- * 歴史がテーマのものは、長く使えるのではないか。
何よりも・・・
当館へのレファレンス問い合わせが多いトピックで
ある。

3 目的

- * レファレンス対応のレベルアップ
- * 学内外の利用者への学習支援
- * 担当者のスキルアップ

4 資料の収集

- * OPAC(長崎大学附属図書館、国会図書館)
- * Webcat Plus・・・「連想×書棚」
- * Amazon・・・「リスト」、おすすめ
- * Cinii、J-DreamII、医中誌
- * レファレンス経験から etc...

収集した雑誌論文は
EndNote Webで管理

5 編集

- * 紙媒体で作成
(館内設置、PDFにすればWeb公開も容易)
- * A4サイズ、4ページで印刷
- * ひな形の使用

【ひな形公開元】
私立大学図書館協会 企画広報研究分科会、
パスファインダーバンク <http://www.jaspul.org/e-kenkyu/kikaku/pfb/> (参照2011-7-21)

6 タイトルの選定

- * 「長崎医学史パスファインダー」
- * 「長崎大学医学部の歴史」
- * 「長崎医学人物」 etc・・・

トピックを細分化する
ことも検討したが・・・

↓

- * 「長崎近代医学史について調べる」
最終的に「パスファインダー」は省略

7 作成して分かったこと

- * 資料の収集より選別が難しい
(取捨選択には体系的な知識が必要)
- * レイアウトの重要性
- * 当館における参考図書の不足

7

8 今後の課題

- * 収集した資料の情報の管理
- * 学部での授業との連携
(医1年前期必修「医学は長崎から」)
- * Web版の公開
(検索DB・書誌情報へのリンク)
- * 当館HP内「近代医学史関係資料
「医学は長崎から」」との連携



近代医学史関係資料「医学は長崎から」
<http://www.lib.nagasaki-u.ac.jp/search/ecolle/igakushi/>

8

9 参考文献

- * 喜多芳明, バスファインダーのススメ, 平成23年度第1回図書館実務研修会 2011-6-20 於長崎県立長崎図書館
- * 長崎大学附属図書館参考調査担当, バスファインダー(情報探索の道しるべ)の作成法, <http://hdl.handle.net/10069/6780> (参照2011-5-27)
- * 鹿島みづき, 山口純代, 小嶋智美著, 愛知淑徳大学図書館インターネット情報資源担当編, バスファインダー・LCSH・メタデータの理解と実践: 図書館員のための主題検索ツール作成ガイド, 紀伊國屋書店, 2005.2, 175p
- * 千葉大学附属図書館, 授業資料ナビゲータ(PathFinder), <http://www.ll.chiba-u.ac.jp/pathfinder/> (参照2011-5-27)
- * 市川 美智子, 事例報告 図書館バスファインダー作成報告とその可能性, 医学図書館 53(1), 55-59, 2006-03

9